

「PETボトルリサイクル年次報告書 2021」発刊のお知らせ

PET ボトルリサイクル推進協議会(東京都中央区、会長:佐藤澄人 以下、推進協議会)は 2020 年度の PET ボトルのリサイクル実績を中心に取りまとめた「PETボトルリサイクル年次報告書 2021」を発刊しました。2001 年以來、毎年作成しており、PET ボトルの3R への取り組みなどを広く啓発していくことを目指しています。

今年度は、自主行動計画 2020(2016~2020 年度)の最終年となったので、その総括と 2020 年度の推進協議会の取り組みについて報告しています。

2020 年度のトピックスは、リデュース(軽量化率)では指定 PET ボトル全体の軽量化率は第3次自主行動計画 25%の軽量化目標に対して 25.3%(2004 年度比)、削減効果量は 176.8 千トンとなりました。主要な容器サイズ・用途 17 種のうち7種で前年度より軽量化が進み、9種で 2020 年度軽量化目標を達成しました。

一方で、リサイクル率は、88.5%と目標 85%以上の維持を達成、前年度の 85.8%に対して 2.7 ポイント上昇しました。有効利用率は 98%となり、資源回収以外に可燃ごみ・不燃ごみへの PET ボトルの混入量が全体の 3.3%であることがわかりました。

また、飲料業界で採用が進む使用済み PET ボトルから再び PET ボトルに戻すボトル to ボトルは前年度比 16.2%増の 86.3 千トン。「ボトル to ボトル比率」は 15.7%となりました。

私たちの生活になくてはならない容器として浸透している PET ボトル。その PET ボトルのリサイクルの必要性や循環型社会の大切さ、リサイクルの流れなどを知っていたくための啓発活動などにも積極的に取り組んでいます。

PET ボトルの自主行動計画は PDCA(Plan・Do・Check・Action)を繰り返すプロセスで進めており、プロセスをご理解いただくとともに、PETボトルのリデュース及びリサイクルの3R 推進を通じ、より良い社会の実現にいささかなりとも貢献すべく真摯に取り組んでまいります。

詳しくは「PETボトルリサイクル年次報告書 2021」でご確認をお願いいたします。

HP: